

令和4年度

事業報告書

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

目 次

令和4年度事業報告書

	頁
事 業 報 告	1
事業報告の附属明細書	11

令和4年度事業報告

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団は、県内における健康診断・検査事業の中核的な機関として、「すべての人々の健康を願って」をスローガンに顧客満足度の向上を心がけ、県民の皆様の健康の保持・増進に努めてきた。

そのような中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、保健医療分野に深刻な打撃を与え、一時は住民を対象としたがん検診の中止や受診控えにより、受診者数が大幅に減少した。しかし、「徹底した感染予防対策」を行ったことで住民の皆様のご理解を賜り、令和4年度には各がん検診における受診者数が回復してきた。

また、職域保健分野・学校保健分野においては、一部の健(検)診で減少はあったものの、概ね現状を維持した。今後も積極的な営業活動を展開し、受注の確保に努めていく。

また、物価上昇の影響により健(検)診資材等の高騰が続いている状況であるが、必要な検査機器等の整備を行うとともに、スタッフの確保と資質向上、事故防止の徹底に努めた。

その結果、新型コロナウイルス感染拡大という不安定な状況ではあったが、その影響を最小限に食い止め、適切な事業運営を進めることができた。

I 公益目的事業の実施

1 健(検)診及び検査事業

(1) 地域保健事業

住民の受診機会の拡大が図れるよう、各市町村や地元医師会と連携し、特定健康診査、結核検診、各種がん検診などを実施した。

令和3年度に新型コロナウイルス感染症の影響で実施を見送った小川町のがん検診再開(2,200人増)により、がん検診全体で3,607人の増となった。

また、骨粗しょう症検診は、新たに桶川市、鴻巣市を受託し、2,032人の増となった。

ア 項目別実施市町村数

	特定健康診査	肺がん検診	胃がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	大腸がん検診
令和4年度	5	25	41	23	43	10
令和3年度	5	24	40	23	43	9
増減数	0	1	1	0	0	1

イ 地域保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数	増減率(%)
特定健康診査	7,534 人	7,025 人	509 人	7.2
一般健康診断	730 人	730 人	0 人	0.0
結核検診 ※	36,704 人	11,979 人	24,725 人	206.4
肺がん検診	40,724 人	38,187 人	2,537 人	6.6
胃がん検診	30,143 人	29,471 人	672 人	2.2
子宮頸がん検診	10,000 人	10,170 人	▲ 170 人	▲ 1.6
乳がん検診	32,661 人	34,345 人	▲ 1,684 人	▲ 4.9
大腸がん検診	18,282 人	16,502 人	1,780 人	10.7
前立腺がん検診	4,491 人	4,019 人	472 人	11.7
がん検診小計	136,301 人	132,694 人	3,607 人	2.7
骨粗しょう症検診	5,355 人	3,323 人	2,032 人	61.1
特定保健指導	8 人	5 人	3 人	60.0
福祉施設健診	9,271 人	8,579 人	692 人	8.0
合計	195,903 人	164,335 人	31,568 人	19.2

※結核検診 令和3年度実績：結核単独検診のみ集計

令和4年度実績：肺がん検診受診者のうち、結核検診の対象者も集計

(2) 職域保健事業

勤労者の安全と健康の保持・増進を目的として、職場における一般健康診断、特殊健康診断、結核検診、各種がん検診、特定保健指導などを実施した。実施事業所数は、概ね現状を維持した。

一般健康診断は、大手企業1社の定期健診の減(1,300人減)が大きく影響し、2,882人の減となった。

特定保健指導は、協会けんぽ埼玉支部の被扶養者健診にて当日の保健指導を強化するとともに、健診センターでの保健指導を通年で実施することにより、124人の増となった。

ア 健康診断実施事業所数

職域保健実施事業所数	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数
(一般健康診断)	2,658	2,666	▲8

イ 職域保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数	増減率(%)
一般健康診断	89,115 人	91,997 人	▲2,882 人	▲3.1
特殊健康診断	25,996 人	25,405 人	591 人	2.3
結核検診	7,697 人	7,034 人	663 人	9.4
肺がん検診	1,278 人	1,174 人	104 人	8.8
胃がん検診	6,759 人	6,840 人	▲81 人	▲1.1
子宮がん検診	1,411 人	1,404 人	7 人	0.4
乳がん検診	1,314 人	1,273 人	41 人	3.2
大腸がん検診	16,111 人	16,184 人	▲73 人	▲0.4
前立腺がん検査	1,097 人	933 人	164 人	17.5
がん検診小計	27,970 人	27,808 人	162 人	0.5
細菌検査	11,527 件	11,464 件	63 件	0.5
特定保健指導	975 人	851 人	124 人	14.5
合計	163,280 人/件	164,559 人/件	▲1,279 人/件	▲0.7

(3) 学校保健事業

児童・生徒の健全な育成に資するため、学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心機能検査のほか、小児生活習慣病予防健診、脊柱側弯検査などを実施した。

一般健康診断は、大学1校の定期健診の減(1,300人減)などにより1,561人の減、尿検査は対象児童・生徒数の減により5,014件の減、心機能検査は新たに県立高校12校と毛呂山町を受託し、734人の増となった。

小児生活習慣病予防健診は、草加市で対象者が小学4年生全員から選別になったことなどにより、1,760人の減となった。

ア 項目別実施市町村数

	尿検査	小児生活習慣病予防健診	貧血検査	心機能検査	脊柱側弯検査
令和4年度	24	8	11	34	17
令和3年度	24	8	10	33	17
増減数	0	0	1	1	0

イ 学校保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数	増減率(%)
一般健康診断	9,233 人	10,794 人	▲ 1,561 人	▲ 14.4
結核検診	43,162 人	42,221 人	941 人	2.2
尿検査	272,676 件	277,690 件	▲ 5,014 件	▲ 1.8
心機能検査	71,129 人	70,395 人	734 人	1.0
小児生活習慣病予防健診	6,611 人	8,371 人	▲ 1,760 人	▲ 21.0
貧血検査	9,491 人	9,450 人	41 人	0.4
脊柱側弯検査	26,852 人	27,172 人	▲ 320 人	▲ 1.1
寄生虫卵検査	2,306 件	3,259 件	▲ 953 件	▲ 29.2
合計	441,460 人/件	449,352 人/件	▲ 7,892 人/件	▲ 1.7

(4) 精度管理

ア 精度管理委員会の開催

健康診断、各種検査、保健指導及び作業環境測定の業務精度を維持するとともに、職員の資質向上を図るため、精度管理委員会を毎月開催し、健(検)診・検査精度の向上及び信頼性の確保に努めた。

イ 技術向上への取組み

健(検)診・検査業務等に携わる職員を上部団体、専門学会等が開催する各種研修会等へ参加させた。また、埼玉県医師会や各団体が実施する精度管理事業に積極的に参加させた。

なお、全国労働衛生団体連合会総合精度管理調査における胃X線検査については、令和3年度のB評価からA評価となった。

◆参加外部精度管理事業

名称	項目	評価
埼玉県医師会臨床検査精度管理事業	細胞診検査	A
	一般検査	A
日本臨床衛生検査技師会臨床検査精度管理調査	細胞診検査	A
全国労働衛生団体連合会総合精度管理調査	労働衛生検査	A
	臨床検査	A
	胸部X線検査	A
	胃X線検査	A
	腹部超音波検査(新規)	B
日本作業環境測定協会	石綿分析技術評価事業	B

各評価はA、B、Cの3段階評価

ウ 外部機関による評価

日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）のプライバシーマーク付与事業者として、個人情報適切な保護に努めた。令和4年度は、審査機関（医療情報システム開発センター）によるプライバシーマークの更新に係る審査が実施され、9回目の更新がなされた。

また、全国労働衛生団体連合会が認定する労働衛生サービス機能評価制度優良健診機関として、より質の高い健診の実施に努めた。

エ 第三者委員会がん検診部会の開催

外部専門家を交えて構成された「埼玉県健康づくり事業団検診事業における第三者委員会」において各がん検診部会を開催し、がん検診の精度の維持・向上を図った。

○令和4年12月1日（木）

令和4年度 検診事業における第三者委員会 胃がん検診部会

- (1) 胃X線検診画像の最終読影所見について
- (2) 新型コロナウイルス感染症による受診控えについて
- (3) 胃X線検診における糖尿病罹患者の対応について
- (4) 胃がん検診の推奨年齢と受診頻度について
- (5) その他

○令和4年12月8日（木）

令和4年度 検診事業における第三者委員会 肺がん検診部会

- (1) 胸部画像の最終読影所見について
- (2) 胸部画像AI診断導入検討について
- (3) その他

○令和5年2月6日（月）

令和4年度 検診事業における第三者委員会 乳がん検診部会

- (1) マンモグラフィ画像の最終読影所見について
- (2) 医師の立会いのない乳がん検診における取り組みのあり方について
- (3) その他

○令和5年3月9日（木）

令和4年度 検診事業における第三者委員会 子宮頸がん検診部会

- (1) HPV検診について
- (2) HPV検査単独法のアルゴリズムについて
- (3) 埼玉县市町村子宮頸がん検診間隔について
- (4) 受検について
- (5) 報告

2 指導事業

事業所や自治体の保健事業を支援するため、産業医による一般指導、医師・保健師等による講演指導及び健康運動指導士による運動指導を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた市町村等でのイベント再開により、講演指導と運動指導は回復傾向となった。

項 目		令和4年度実績	令和3年度実績	実績対比	増減率(%)
一般指導 (産業医業務等)	顧客数	42 件	43 件	▲ 1 件	▲ 2.3
	回 数	266 回	285 回	▲ 19 回	▲ 6.6
講演指導 (医師・保健師等による講演指導)	顧客数	9 件	8 件	1 件	12.5
	回 数	16 回	15 回	1 回	6.6
運動指導 (健康運動指導士による運動指導)	顧客数	8 件	3 件	5 件	166.6
	回 数	24 回	11 回	13 回	118.1

3 作業環境測定・技能講習事業

(1) 作業環境測定事業

安全で快適な職場環境の形成のため、有害物質を取扱う事業場の作業環境測定を実施するとともに、保育園、学校、公共施設などにおける有害物質の測定・分析を実施した。

溶接ヒュームが特定化学物質障害予防規則による規制対象となり、新たに溶接ヒューム分析(試料は事業所が採取し、分析のみを事業団に依頼)を108件受託したことなどにより、環境測定・分析が125件の増となった。

項 目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数	増減率(%)
作業環境測定	208 件	207 件	1 件	0.4
環境測定・分析	198 件	73 件	125 件	171.2

(2) 技能講習事業

事業場において有害物質等を取り扱う作業の管理に従事する人材の養成のため、作業主任者技能講習を実施した。

特定化学物質等作業主任者については、令和3年度は金属アーク溶接等作業に係る特定化学物質作業主任者の選任義務化により受講者が増加したが、令和4年度は例年並となった。

石綿作業主任者については、令和5年10月からの建築物解体・改修工事に係る資格者等(建築物石綿含有建材調査者)による事前調査の義務化により、石綿作業主任者技能講習修了者が同調査者資格取得に係る講習の受講資格に該当することから、受講者が増加した。

項 目	令和4年度実績	令和3年度実績	増減数	増減率(%)
鉛作業主任者	7 人	15 人	▲ 8 人	▲ 53.3
特定化学物質等作業主任者	163 人	286 人	▲ 123 人	▲ 43.0
有機溶剤作業主任者	101 人	110 人	▲ 9 人	▲ 8.1
石綿作業主任者	81 人	40 人	41 人	102.5
合 計	352 人	451 人	▲ 99 人	▲ 21.9

4 広報・普及啓発事業

(1) 積極的な広報の展開

職員から募集したスポットCM(がん検診・メタボ保健指導)をFM NACK 5で放送し、がん検診と特定保健指導の受診促進メッセージを発信した。

(2) 複十字シール運動

公益財団法人結核予防会が行っている「複十字シール運動」に埼玉県支部として参画し、埼玉県、市町村、埼玉県医師会・地区医師会、医療機関、関係諸団体、事業所等の組織を通じて、広く募金の協力を呼び掛けた。

また、健診・検査会場、施設等で同運動のリーフレットや結核予防に係るパンフレットを配布し、結核、肺がん、COPDなどの呼吸器疾患に係る予防啓発に努めた。

複十字シール募金	令和4年度実績	令和3年度実績	実績対比
	622,910 円	534,544 円	88,366 円

(3) 会員募集事業

がん対策などの普及啓発活動を推進するため、埼玉県、市町村、医師会及び事業所等の賛同を得て、賛助会員の募集と一般寄付を募った。

項 目		令和4年度実績	令和3年度実績	実績対比
賛助会員	金 額	133,000 円	253,900 円	▲ 120,900 円
	件 数	14 件	27 件	▲ 13 件
一般寄付	金 額	680,670 円	606,380 円	74,290 円
	件 数	11 件	11 件	0 件

(4) 結核予防週間及びがん征圧月間における啓発活動

「結核予防週間」(9月24日～30日)及び「がん征圧月間」(9月)に合わせて、埼玉県、市町村、埼玉県医師会・地区医師会等の協力を得て、ポスター・パンフレット・リーフレット等を配付した。

また、埼玉県庁、越谷市役所、事業団施設へ結核予防週間及びがん征圧スローガンの懸垂幕・横断幕を掲出し、広く県民等へ検診受診の重要性を呼び掛けた。

(5) 視聴覚教材の貸出し・啓発資材等の提供

市町村、企業、その他関係団体等へ、がん予防等に関するDVD、啓発パネル等の視聴覚教材や乳がん触診モデル等の貸出しを行い、疾病の予防と早期発見・早期治療の重要性をPRした。

(6) ピンクリボン運動

埼玉新聞社のピンクリボン応援企画に合わせて、同社の朝刊へ乳がん検診の受診促進に係るメッセージ広告を掲載した。

また、女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)の決勝戦前のイベントにおいて、がん啓発リーフレットの配布や診療所長によるがん相談、乳がん検診車による無料検診を実施した。

(7) 乳がんをなくすほほえみ基金事業

日本対がん協会の「乳がんをなくすほほえみ基金」から発行された乳がん検診無料クーポン券を配布するとともに、乳がん検診を実施した。

(8) リレー・フォー・ライフ・ジャパンへの協力

リレー・フォー・ライフ・ジャパンの県内3大会（所沢・川越・さいたま）の後援を行うとともに、川越大会については、胸部エックス線検診車を派遣し、無料の肺がん検診を実施した。さいたま大会については、「TEAM健康づくり」としてブース出展し、リレーウォーク及びがん予防に係る啓発活動（リーフレットの配布、パネル・乳がん模型の展示等）を実施した。

(9) その他各種イベント主催団体への協力

医療機関等の団体が主催する次のイベントの後援を行った。

第47回埼玉県民のための“がんの集い” 主催：埼玉県立がんセンター

第13回埼玉県民がんサイエンスサロン 主催：埼玉県立がんセンター

令和4年 全国「検査と健康展」埼玉会場 主催：埼玉県臨床検査技師会

(10) 実習生の受入れ

看護師、保健師の免許取得を目指す学生の教育に協力するため、実習生を受入れ、事業団施設内において研修を行った。

早稲田医療技術専門学校 保健学科 40名

人間総合科学大学 看護学科 40名

埼玉医科大学 保健医療学部 看護学科 23名

5 その他

(1) 業務の効率化

情報管理課の健診結果作成業務の一部にRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を導入することにより、手動による定型業務（職域の定期健診結果出力作業・学校健診の名簿作成作業等）を自動化し、業務処理の迅速化と時間外勤務の削減を図った。

(2) ペーパーレスの推進

給与明細のWEB送信、イントラネットによる健診日程の確認など、各部門においてペーパーレスを推進した。

(3) 健(検)診・検査機器等の整備

学童検診用心音心電計などの各種検診機器、令和5年度から法制化する「防じんマスクフィットテスト」の受託に向けた測定機器（マスクフィットテスター）の購入など、事業推進に必要な機器整備を行った。

II 会議等の開催 理事会・評議員会

- 令和4年4月1日（金）
令和4年度第1回理事会（みなし決議）
 - (1) 専務理事（業務執行理事）の選定について

- 令和4年5月2日（月）
令和4年度第2回理事会（みなし決議）
 - (1) 令和4年度第1回評議員会の開催について

- 令和4年5月27日（金）
令和4年度第1回評議員会（みなし決議）
 - (1) 評議員の選任について
 - (2) 理事の選任について

- 令和4年6月6日（月）
令和4年度第3回理事会（埼玉県県民健康センター 中会議室）
 - (1) 令和3年度事業報告について
 - (2) 令和3年度決算について
 - (3) 育児・介護休業規則等の一部改正について
 - (4) 評議員会開催日等について
 - (5) 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について、中期経営計画について
 - (6) コンピューターウイルスの感染について

- 令和4年6月27日（月）
令和4年度第2回評議員会（埼玉県県民健康センター 大会議室C）
 - (1) 令和3年度事業報告について
 - (2) 令和3年度決算について
 - (3) コンピューターウイルスの感染について

- 令和4年10月11日（火）
令和4年度第4回理事会（みなし決議）
 - (1) 令和4年度第3回評議員会の開催について

- 令和4年11月1日（火）
令和4年度第3回評議員会（みなし決議）
 - (1) 理事の選任について

- 令和4年11月1日（火）
令和4年度第5回理事会（みなし決議）
 - (1) 副理事長の選定について

○令和5年3月16日（木）

令和4年度第6回理事会（埼玉県県民健康センター 中会議室）

- (1) 令和5年度事業計画について
- (2) 令和5年度収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
- (3) 事務局長の任免について
- (4) 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について
- (5) 令和4年度事業実績・決算見込みの概要について、サイバー保険の加入について

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。